～平成２５年度の主な取り組み

H25.5.23

～福島県浜児童相談所一日所長～

西本理事長が児童相談所の一日所長を務められました。福島県浜児童相談所安部所長から委嘱状をいただき、記念講演を行いました。相双地区の子供達と道路環境整備を行ったり、子供達の夢を大切にすることを、大人達がどのようにその夢を実現してあげられるかなど、子供達といっしょに育ててきたHRNの活動をお話ししました。「子供達の夢を実現するために頑張っている大人達がいることをうれしく思います」との一時保護児童の言葉で感銘を受け、HRN活動に背中を押される理事長でした。

安部所長から委嘱状が渡された

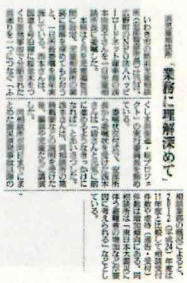
一日所長のご挨拶

記念講演を実施

みんなで昼食会

一日所長に西本さん

福島民友
(H25.5.24　13面)



福島民報(H25.5.24　13面)

「地域ぐるみで復興を」

ハッピーロードネット理事長 西本由美子さん

県浜児童相談所 一日所長で語る

安部所長（左）から辞令を受ける西本さん

いわき市の県浜児童相談所の辞令交付式は二十三日、同市自由ケ丘の同相談所で行われた。辞令を受けたNPO法人ハッピーロードネット理事長の西本由美子さんと、広野町＝は職員らを前に、地域ぐるみで復興に取り組む意義などを語った。

安部智彦所長が「全ての子どもが健やかに成長できるようサポートする相談所の役割を広く知ってもらうきっかけになってほしい」とあいさつし、西本さんへ辞令を手渡した。

西本さんは「全ての人が元気に前に進めるよう、最後のメッセージを伝えたい」などと話した。西本さんは東日本大震災と東京電力福島第一原発事故後、震災の大変さを痛感し、「笑顔と相談しまし

を相互に学び合う「ふくしま共創塾」・福プロジェクト」の実行委員を務めている。「前へをテーマに生まれ育った古里への愛着」と「ふるさとへの思い」を重ねて、「夢は必ずかなうなどと語りかけた。

一日所長は当日から二日間、県児童福祉センターの「児童福祉月間」イベントに参加。十一日には、同相談所にちなんだ広報活動の一環、同相談所による相談受付数は平成十二年度が千百件を超えその後も増加傾向にあるという。担当者は「笑顔で相談しまし

いわき民報
(H25.5.27　15面)

記念講演を行う西本理事長